（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	リハビリ児童デイサービス長岡２号店			
○保護者評価実施期間	R8年　3月　2日	～	R8年　3月　20日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	25	（回答者数）	15
○従業者評価実施期間	R8年　3月　2日	～	R8年　3月　20日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	5	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	R8年　3月　25日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	言語聴覚士が在籍し、個別でのリハビリができること	現場のスタッフとリハのスタッフで連携が取れ、1人1人の現状をお互いに把握し、リハや支援に活かす。	定期的な会議の回数を増やし、より子供たちの状況把握に努めたい
2	活動の狙いを明確にし集団活動を実施していること	スタッフ間で話し合い、活動がかぶらないことはもちろん、狙いを明確にし目標設定を行う。	子どもたち１人１人の目標設定をより明確にし、同じ活動でもどの子も取り組めるものにしていきたい。
3	保護者様の協力を得られていること	保護者様参加のイベントを実施。その際に保護者同士の交流が図れる。	いつでも保護者間で交流が図れるようなシステムを考えたい

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	まだまだ障害のあるお子さんへの理解や知識が乏しいと感じる	入社して間もないスタッフも多いため支援を通して、子どもを観察、理解ができていないと思われる。	定期的な勉強会の実施や社外の研修への参加を促す。 また、スタッフそれぞれにあった勉強内容の提供をしていく。
2	利用児や保護者の気持ちに寄り添う支援が弱いと思われる	「寄り添った支援を」と言葉だけになっている。	実際に寄り添うとは何かを明確にしていく。
3	スタッフのコミュニケーション能力を上げていきたい	保護者対応の際、緊張をしてしまうようで、質問や悩み事に対して、その場で返答できていない。	知識をつけ、自分に自信をつけて保護者様に対応できるよう、色々な経験や勉強をしていく。

（別紙４）

公表　保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	リハビリ児童デイサービス長岡２号店

公表日 R8年4月1日

利用児童数 25人　　回収数 15

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	14	1			保育園への送迎をお願いしているため、実際の様子を見る機会がないためわかりません。	いつでも見学可能であることを保護者様に再度お知らせしていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	1				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	1				
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	2				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	15					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15					
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	1	12	2		そのような機会があるのかわかりません	今後、交流の機会を検討していきます。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	2				
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	14	1				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	1				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	15				次はどんなイベントがあるのか楽しみにしています。	引き続き、保護者様も参加できるイベントを考えていきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15					

	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14			1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	2	11		2	・HP拝見していません ・確認していません	HPがあることをお便り等で再度お伝えしていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	1				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	1				
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13			2	・わかりません ・訓練が行われているのは聞いていないのでわからない	避難訓練を実施した際は、連絡帳やお便りで報告をしていきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	12			3		保護者様参加のイベントや面談の際に説明していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15					
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	15					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	15				学校に行くときはぎりぎりまで寝ているが、朝から長岡に行けるときは遅く寝てもめちゃくちゃ早く起き進んでなんでもします。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	15				・とても満足しています ・わくわくするようないろいろな活動を楽しみにしています	

（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	

公表日　　年　月　日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		事業所内は二つのスペースに仕切られ大・小のスペースが確保されているため、用途に合わせてスペースを使い分けることができます。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	○		人員基準に基づいた配置をしています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		段差はなく、車いすのお子様もご利用いただいております。また、多目的トイレも完備されております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎日の清掃を徹底しています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		リハや個別の課題がある際は小スペースを利用して実施しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		定期的にミーティングを行い、振り返り・目標設定を行っています。改善に向けての話し合いも行っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者面談を行い、ご意見やご意向をお伺いしています。内容はスタッフ間で共有し、業務改善に繋げています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		職員面談を実施し、意見を把握し、職員間で共有し改善策を立てています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		今後、検討していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		定期的に社内での勉強会を実施しています。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		HPに掲載しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		保護者様との面談や、契約時にご記入いただく児童調査表、子どもとの会話や日常生活の中からアセスメントをとりニーズや課題を一緒に探していき支援計画を作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		計画支援会議を開催し、職員の意見も反映しながら作成しています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	○		随時、計画書を確認しながら支援を実施しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		○	現状は保護者様にご記入いただく児童調査表がアセスメントツールです。	アセスメントツールを作成中です
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		○		移行支援や地域支援・地域連携の計画が薄いため、強化していきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		季節や目標に合わせて、スタッフ間で活動内容を出し合い活動予定を作成しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		1つの目標に対して色々な角度からアプローチを行い、活動が固定されないように工夫しています。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		集団活動、小集団活動、個別活動を組み合わせ支援計画を作成しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		毎朝ミーティングを行い、その日の役割分担や支援の内容などを共有しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	○		明朝に行われるミーティングで振り返りや情報共有を行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		毎日１人一人の記録をつけ、職員間で情報共有、支援方法や支援内容の改善などに繋げています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		基本的には半年に１回のモニタリングを行い、支援計画の見直しを行っていますが、成長や環境の変化に合わせたモニタリングを行い支援方法や支援内容の見直しを行うこともあります。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	○		色々な活動を取り入れていきながらも、リラックスできるような時間を設けたり、自由時間には子ども達が自分で好きな遊びを選択できるような支援を行っています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		おやつの時間は自己決定できるよう工夫しています。また、活動では定期的にやりたい活動野アンケートをとり実施しています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		管理者または児発管は主に担当者会議に参加しています。今後は指導員も参加できるよう検討していきます。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		関係機関との会議には積極的に参加し情報共有をしています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		送迎時や引き渡し時などに、情報の共有を行っています。電話での確認や連絡をとることもあります。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		必要事項の情報や支援について相互理解を図っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		デイでの様子等、電話や来所していただき情報提供をしています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか 。	○		支援センターと併用しているお子様につきましては、連携をとり情報の共有や相互理解に努めています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○		今後、色々な場所で関わりを作る機会を作っていきたいと思っています。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		○		今後、地域で行われている連絡協議会に、定期的に参加していきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		送迎時や連絡帳で子どもの状況を伝えあっています。また困ったことや、状況の変化などがあればその都度連絡を取り合い、必要に応じた支援を行います。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○		今後行っていきたいと思います。
保	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時には詳しい説明を行い、不明な点はなどがあればすぐに対応できる窓口を設置している	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		保護者様やお子様と面談の機会を設け、ご家族や本人の意向の確認を行っています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか 。	○		内容の説明を行い、同意を得ています。内容の変更依頼が来た際には速やかに会議を開いています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		お電話や連絡帳でのやり取りで、保護者様のお悩みや困ったことなどをお伺いし、その都度必要に応じたアドバイスを行っています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		親子レクや親子遠足など、保護者様同士が交流を図れるイベントを実施しています。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		ご相談窓口を設け、迅速に対応できるよう心掛けています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		毎月お便りを発行しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報に関わるものは全て鍵付きの書庫で管理しています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		子どもの意思疎通のために絵カードの使用やジェスチャー・サイン・指差しなどの練習を行っています。また、保護者様との情報の伝達は口頭だけでなく書面に残すなどの工夫をしています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		今後、検討していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		マニュアルは完備しています。もっと保護者様に周知いただけるよう、進めていきます。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		最低でも年に２回の避難訓練を実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		処方箋の確認を必ず行い、てんかん発作の場合の対応方法は保護者様と確認をとっています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		アレルギーの内容の確認をし、対応方法を保護者様と共有しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画の内容を職員間で把握し支援しています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	○		保護者様へ説明し、ご理解をいただいています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		アクシデントレポートの書面にて共有しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		虐待防止マニュアルがあります。また社内で虐待防止研修を行っています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		身体拘束が必要な場合など、保護者様にお伝えし説明をしています。	